



このページは、日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携・共同して情報発信しています。

(鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 今回は、共通テーマ「インフルエンザ対策」について、各町独自の記事を掲載します。



《 インフルエンザを予防しましょう 》



●しっかり休息をとしましょう！



●バランスの 良い食事を 心がけましょう！



●手洗い・うがいを しっかりしましょう！



●予防接種を受けましょう！ 流行する10月から12月まで に接種をするのが有効です！

【 予防接種費用を一部助成します 】

- ◆ 65 歳以上の人にはインフルエンザの受診券を送ります。
受診券と予診票を持って、医療機関で接種しましょう。【自己負担金 1,000 円】
- ◆ 1 歳から 15 歳（中学 3 年生相当の年齢）以下の人にインフルエンザの助成があります。
対象者には受診券を送ります。【自己負担金 500 円】
 - ▶ 子どものインフルエンザ受診券が使えるのは日野病院組合、日南病院、江尾診療所のみです。
詳しくは、個別に郵送しますお知らせをご覧ください。

【問合せ】日野町健康福祉センター（電話 72 - 1852）

◇障がい者虐待防止センターを開設しました

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（障害者虐待防止法）が 10 月 1 日に施行されました。

障がい者に対する虐待の防止、早期発見を行うため、本町において 10 月 1 日付で「障がい者虐待防止センター」を設置しました。家庭での虐待、施設での虐待、職場での虐待など、障がい者に対する虐待と感じられたときは、下記までご連絡ください。

日野町障がい者虐待防止センター

- 電話番号 [平日・日中] 72-0334（役場健康福祉課）
[夜間・休日] 72-0331（宿直・日直）
- FAX番号 72-1484
- メールアドレス kenko@town.hino.tottori.jp



**来場者には、
「漫画四人書生しおり付きパンフレット」
を配布します**



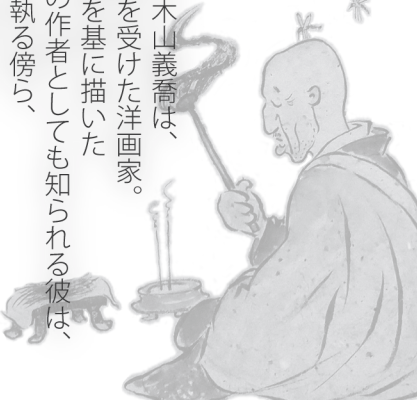

木山義喬作「漫画四人書生」英語版を米国で出版した
日本文化・漫画研究家
フレデリック・L・ショット氏講演会
「海を渡った漫画家、木山義喬」
11月3日(文化の日)午後2時～
日野町文化センター／ホール森の音楽隊
入場無料 ※要整理券(日野町図書館などで取扱い)

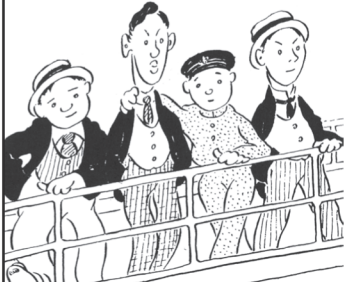
「まんが王国とっとり」の先駆け

よしたか 木山義喬展 となりのヘンリー

ヘンリーと呼ばれた芸術家、ご近所を描く。

日野町根雨出身の木山義喬は、国内外で高い評価を受けた洋画家。アメリカでの経験を受けた「漫画四人書生」の作者としても知られる彼は、故郷根雨で教鞭を執る傍ら、近所の人々を生きたまま、風刺を含めながらもユーモラスに描きました。「ヘンリー」の愛称で親しまれた彼の未公開作品や「漫画四人書生」をはじめ、小早川秋聲ら同時代の郷土画家の作品も展示し、その足跡を偲びます。





10月30日(火)～11月3日(文化の日)

午前9時～午後6時

日野町山村開発センター(JR根雨駅前)

主 催：日野町
協 力：日野町観光協会 日野町文化団体連絡協議会 日野国際交流協会 日野町歴史民俗資料館友の会
日野高等学校 日南町美術館 (財)米子市教育文化事業団 米子市美術館
問合せ：日野町文化センター(電話72-1300)

📺 まんが王国とっとり

防災行政無線機を使った、緊急伝達試験を行います

町では、武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム〔通称：J-ALERT（ジェイアラート）〕から送られてくる国からの緊急情報を確実に皆さんへ伝えるため、次のとおり緊急伝達試験を行います。

【防災行政無線の放送】

- 日時** 10月31日(水)
- ◆午前10時ごろ
 - ◆午前10時30分ごろ
- 内容** 各家庭に設置してある受信機から定時放送と同じ音量で次の内容が一斉に放送されます。
- 「これは、試験放送です(3回)」
- 「こちらは防災日野町です」
- 防災行政無線チャイム 以上



【問合せ】 役場総務課（電話 72－0331）